

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「いきものみつけファーム in 松本」イベント運営・情報発信・普及啓発事業
事業主体 (連絡先)	いきものみつけファーム in 松本推進協議会。
事業区分	⑤環境保全、景観形成に関する事業 ③教育・文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,151,540 円 (うち支援金 : 760,000 円)

事業内容

- ・田植え体験(5月17日)主に松本地域の子ども達が、保護者と共に田植え体験を実施
- ・田んぼの水生生物観察と畑の作物収穫体験(8月2日)田植えをした田んぼで、水生生物について指導者と共に観察し、夏作物の収穫体験を実施。
- ・稲刈り体験(9月27日)参加者は田植えを行った田んぼで、稲刈り体験を行った。
- ・流通販売体験&工場見学(12月13日)中島屋工場にて精米や無洗米の美味しい炊き方を見学、その後アップルランド庄内店で販売体験を実施。
- ・新規事業(通年)プランター栽培の方法をイベント参加者にPRし、普及・販売を実施。



【水生生物調査】

【目標・ねらい】

- ① 稲作の年間行事を体験
- ② 新規のプログラム開発
- ③ 生物と農法に関する調査
- ④ 継続的推進体制の構築

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

今年度は子どもと保護者を合わせて約 200 名の参加をしていただいた。昨年からのリピーターも何名かいらっしゃるが、松本平を中心に「産官学民」の協働取組事業の一環として循環型経済と循環型農業の普及・啓発を通じた地域活性化に寄与するべく、さらにおおくの方々へ情報発信と、体験活動へ関わるきっかけを提供できたと考えている。

※自己評価 【 B 】

【理由】

- ① ②については予定通りに向上することができた。③は予算との関連もあり、引き続きの課題として残る。④は一定の見通しがつき、新たな体制が構築できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

公民館、町会、スポーツクラブなど地域の団体を巻き込んで、各地での開催を模索していくと同時に、新たな取り組みを通じて普及を進めていく。具体的には、写真展など一般の方への広報や参画を促す場を企画運営したり、年間を通じたコアメンバーのいきものみつけクラブを発足させたりするなどして、市内各地域でのひろがりを探っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある